



11月のお知らせ掲示板

市からのお知らせや、新たな取り組みなどについて掲載します。

01 市民防災訓練を実施します

☎ 危機管理課(☎ 0848-67-6165)

市民一人ひとりが避難行動を確認することを目的として、避難訓練を実施します。ハザードマップで災害が起こりそうな場所や避難場所などを前もって確認しておきましょう。

📅 25日(土)9時~12時



↑防災訓練



↑ハザードマップ

●避難訓練

大雨を想定し、避難情報を訓練発令します。

非常用持出品などを準備し、地域住民同士で声を掛け合って避難しましょう。

① 9時 【警戒レベル3】 高齢者等避難 発令

② 9時30分 【警戒レベル4】 避難指示 発令

●避難場所

①市が開設する避難所

本郷小学校、北方コミュニティセンター、南方コミュニティセンター

②地域の自主防災組織が開設する避難所

各自主防災組織の案内に従い、避難訓練に参加してください。

●避難情報の入手手段

音声放送は、FM告知端末ラジオ、屋外スピーカー、FMみはらから流れます。市メール配信システムや市公式LINEやFacebook、X(旧Twitter)でも避難情報を発信します。

※ FM告知端末ラジオ、屋外スピーカーから最大音量で放送します。

●避難行動要支援者の避難訓練の実施

(協力:特別養護老人ホーム梅管園)

●市民避難行動促進「三原スタイル」構築連携協議会の企業・団体も参加

避難・ライフライン情報の店内放送や提示、避難所体験会での講演などを実施します。

●避難所体験会

本郷小学校体育館では、10時から避難所体験会を開催します。参加者には、市が備蓄する食料や飲料水などのサンプルを配ります。

※スリッパと靴袋を持参してください。

●避難所体験会内容

・防災講演会

避難所での過ごし方、アレルギー対策、地域防災タイムラインについて(協力:広島県)

・段ボールベッドの組立体験

・災害用伝言ダイヤル(171)体験(協力:NTT西日本)

・役立つ防災グッズの紹介

・障害のある人のための防災用品紹介

・非常食の展示(協力:江崎グリコ)

●駐車場 本郷小学校グラウンド

(昨年度の様子)



↑避難所受付



↑段ボールベッドの組立体験

※大雨など、天候状況により訓練中止の場合があります。(小雨決行)

※訓練を中止する場合、ホームページ、メール・SNSなどでお知らせします。

02

農林漁業者向け支援制度を紹介します 「動力光熱費高騰対策支援金」



↑市HP

☑ 次の全てに該当する事業者

- 市内で農林漁業を営む個人または法人
- 青色申告を行なっている
- 動力光熱費が10万円以上である

☎ 農林水産課
(☎ 0848-67-6077)

📅 12月28日(木)までに申請書(提出先、各支所、市HPに用意)を持参または郵送で農林水産課(〒723-8601港町三丁目5番1号)へ

対象経費	支援金の額
10万円以上20万円未満	1万5千円
20万円以上60万円未満	4万円
60万円以上100万円未満	8万円
100万円以上	10万円

03

11月15日(水)～21日(火)は 全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

夫やパートナーからの暴力やストーカーなど、女性をめぐるさまざまな人権問題に対応するため、広島法務局と広島県人権擁護委員連合会は期間中、専用相談電話の回線を増設し、受付時間を延長して相談体制を強化します。

☎ 15日(水)～21日(火)8時30分～19時(土・日曜日は10時～17時)

※強化週間以外は、土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分。

【相談先】女性の人権ホットライン(☎ 0570-070-810)



←法務省HP

☎ 広島法務局尾道支局
(☎ 0848-23-2883)



04

パートナーシップ宣誓制度 相互利用の協定を府中市と締結

パートナーシップ宣誓をした人が、転出先で新たな宣誓手続きが不要となる「パートナーシップ相互利用の協定」を、10月から制度を開始した府中市とも締結しました。

●協定締結自治体：広島市、安芸高田市、廿日市市、府中町、海田町、三次市、東広島市

☎ 人権推進課
(☎ 0848-67-6044)

05

11月9日(木)～15日(水) 秋の全国火災予防運動を実施します

空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。「いのちを守る10のポイント」を参考に、火の取り扱いには十分注意しましょう。

☎ 消防本部予防課
(☎ 0848-64-5927 FAX 0848-62-5119)

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない
- ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- こんろを使うときは火のそばから離れない
- コンセントのほこりを取り、不要なプラグは抜く



6つの対策

- ストープやこんろなどは安全装置の付いた機器を選ぶ
- 住宅用火災警報器を定期点検し、10年を目安に交換する
- 部屋を整理整頓し、寝具、衣類やカーテンは、防災品を使用する
- 消火器などを設置し、使い方を確認する
- 高齢者や体が不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保する
- 防火防災訓練への参加などにより、地域ぐるみで防火対策を行う



↑ 秋の全国火災予防運動
ポスター

06

11月14日(火)は世界糖尿病デー 三原市医師会病院がブルーライトアップされます

三原市医師会病院では「世界糖尿病デー」に合わせて、病院建物のブルーライトアップを行います。

糖尿病は世界の成人人口の10.5%(約5億3,700万人)が抱える病気です。自覚症状が少なく、知らない間に進行し、合併症を引き起こ

すと死亡リスクが高まります。定期的に健康診断を受け、食事や運動などの生活習慣を見直し、糖尿病の疑いがあると言われたら、必ず受診・治療を開始しましょう。

☎ 14日(火)18時～22時

☎ 三原市医師会病院(☎ 0848-62-3113)

